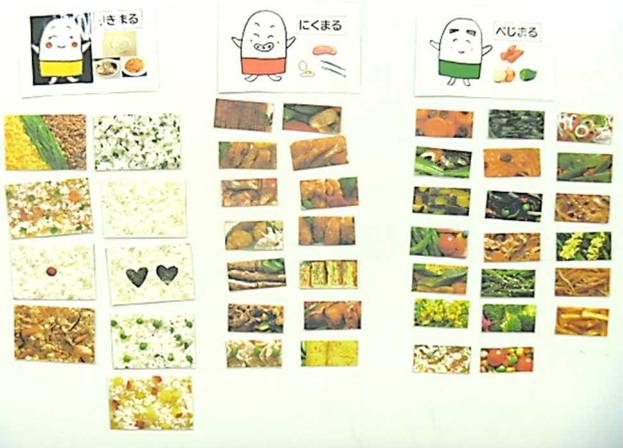


| | |
|---|---|
| 教材名 | そのまんまお弁当料理カード（群羊社） |
| 自立活動の区分 | 健康に過ごすための勉強：健康状態の維持・改善をする。 いろいろな感覚を使う勉強：嫌いなものなどへの対応を考える。 |
| 教材のねらい | 食事の好き嫌いの改善や将来の自立した生活に向けて、献立の栄養バランスに関心を持ち、知識を高めることができる。 |
| 使用した学年 | 高等部2年 |
| 教材・教具の写真 | |
| <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div data-bbox="193 495 327 562" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">提示</div>  </div> <div style="text-align: center;"> <div data-bbox="831 504 1023 562" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">組合せ例</div>  </div> </div> | |
| 使用方法 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・「りきまる・にくまる・べじまる」のイラストの元に分類してある、主食・主菜・副菜を選んで、弁当箱サイズの枠にぴったりはまる好みの弁当を作る。 ・元に戻すときには、初めのように類別して栄養群の仲間分けを考えて戻す。 | |
| 教材の有効性（おすすめポイント） | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・カラーなので色がきれいで興味を持つことができる。 ・おかずなどを選ぶルールを決めておくと、取り組みやすい。 ・弁当だけでなく、普段の食事の献立としても参考にできるので、将来の自炊や外食に対して生徒に有効。 | |
| 教材の工夫や改善点 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・マグネットをつけて、ホワイトボードに貼るようにしたことで、手先が不器用な生徒も扱いやすかった。 ・全部のカードを使わずに、生徒に合わせて「選べるけれど多すぎない数」を考えて提示した。 ・毎回撮影することで、好みの偏りなどを確認することができた。 ・体の大きさに合わせて弁当箱のサイズを変えてもよい。 | |
| 備考（材料・参考資料など） | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・そのまんまお弁当料理カード（群羊社） | |
| おすすめしたい学年 | 中学部 高等部 |